



畜 第 8 8 2 号
令和 2年 2月 20日

(公社) 岡山県獣医師会 会長 殿

岡山県農林水産部畜産課長



豚流行性下痢に係る防疫措置の再徹底について

このことについて、令和2年2月18日付け、元消安第5287号により、農林水産省消費・安全局動物衛生課長から、豚流行性下痢に関する防疫措置の再徹底について通知がありましたので御了知願います。。

【担当】

農林水産部畜産課 衛生環境班 中山裕貴

TEL 086-226-7431 FAX 086-224-2155 内線 3217

Mail:hiroki_nakayama@pref.okayama.lg.jp

元消安第5287号
令和2年2月18日

岡山県農林水産部長 殿

農林水産省消費・安全局動物衛生課長

熊本県における豚流行性下痢の発生疑いを踏まえた防疫措置の徹底
について

平素より家畜衛生行政の推進に御理解、御協力をいただきありがとうございます。

豚流行性下痢については、「豚流行性下痢（PED）防疫マニュアル」（平成26年10月24日付け26消安第3377号農林水産省消費・安全局長通知。以下「マニュアル」という。）及び「豚流行性下痢に係る防疫措置の再徹底について」（平成31年4月22付け農林水産省消費・安全局動物衛生課家畜防疫対策室長事務連絡）により、豚の飼養者及び養豚関係者に対する指導を実施いただいているところです。

本病は、令和元年9月以降、群馬県及び千葉県において発生が確認されておりましたが、今般、新たに熊本県においてPCR陽性事例が確認されました。発生が確認されれば、九州においては鹿児島県で発生した平成30年6月以降、1年8か月ぶりの発生となります。このため、熊本県をはじめとした九州各県においては特に感染拡大防止に取り組んでいただく必要があり、引き続き、防疫対応を徹底いただくとともに、防疫措置に係る意識の低下による本病の発生を防止するため、特に下記の事項に留意の上、豚の飼養者及び養豚関係者に対する防疫措置の再徹底について、改めて指導をお願いいたします。

また、飼養衛生管理の徹底、と畜場などの畜産関連施設での防疫措置の徹底等は、豚熱、アフリカ豚熱等の越境性動物疾病発生予防及びまん延防止対策にも有効であり、これらの対策に必要な経費の一部は、消費・安全対策交付金の利用が可能です。本交付金の積極的な御活用を併せてご検討ください。

記



1 飼養衛生管理の徹底

日頃からの飼養管理の徹底による農場への本病ウイルスの侵入防止対策が重要であることから、豚の飼養者に対して、マニュアル4の(1)の侵入防止対策について、指導すること。

2 ワクチン接種の徹底

本病の発生被害の低減を目的として、平時から継続的に母豚に対してワクチンを使用することが望ましいことから、豚の飼養者に対して、マニュアル7の(2)のワクチン使用時の留意点について十分説明するとともに、積極的なワクチン接種を促すこと。

3 早期通報の徹底

本病のまん延防止対策としては、早期通報が極めて重要であることから、豚の飼養者に対して、マニュアル3の(1)について、指導すること。

4 と畜場など畜産関係施設での防疫措置の徹底

マニュアル4の(3)の②に記載された畜産関係施設における対策について、実効性ある防疫措置が講じられるよう、公衆衛生部局等の関係者とも連携し、と畜場など畜産関係施設における消毒の実施状況の確認を行うとともに、不備が認められた場合には、改善を指導すること。

豚流行性下痢 (PED) の発生状況と発生予防対策の徹底について

最終更新日：2020年2月17日

豚流行性下痢 (PED) の発生状況と発生予防対策の徹底について

平成25年(2013年)10月以降、全国的に「豚流行性下痢」の発生が続いています。
 養豚農家をはじめ関係者の皆さんにおかれましては、以下を参考に、予防対策の徹底をお願いします。

豚流行性下痢 (PED) とは

- ・家畜伝染病予防法に基づく届出伝染病
- ・水様性下痢を主徴とし、冬から春にかけて流行しやすい病気
- ・哺乳豚では脱水症状を呈し、高率に死亡。糞便を介した経口感染で伝播
- ・予防法は、消毒など飼養衛生管理の徹底及びワクチン接種
- ・豚やいのししの病気であり、人に感染することはない

県内における発生状況

<令和元年(2019年)9月から令和2年(2020年)8月までの発生状況>



令和元年(2019年)9月以降、1地域、1農場で疑い事例が確認されています。

県内のPED発生状況 (R1.9~R2.8)			
番号	発地域 (地域振興局別)	発年月日	備考
1	球磨	令和2年(2020年)2月14日	疑い事例

<平成30年(2018年)9月から令和元年(2019年)8月までの発生状況>

県内での発生なし

<平成29年(2017年)9月から平成30年(2018年)8月までの発生状況>